

中央本町夏祭り

中央本町三丁目盆踊り 中央本町1-17-4

7月27日(土)

いつからはじまったの？

今年で41回目になります。

どんなところを見てもらいたい？

踊り手が多いことです。踊る人が多く列が長くなりすぎてしまうこともあるくらいです。今年は新たにスカイツリー音頭を踊りました。最初は踊りの先生も踊り方が分からず、振り付けの写真を見ながら練習をしました。

また今年は青年部でポップコーンの機械を新しく購入したところ、大変人気で売り子の女の子たちは忙しそうでした。

会長から一言

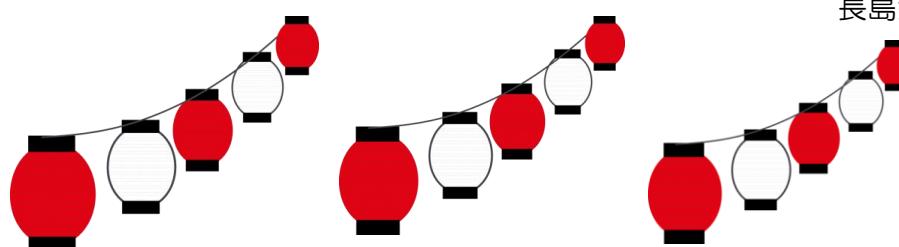
町会役員全員が一致団結することで、今年も開催することができました。

町会役員や踊り子が高齢化しており（平均年齢75歳）、体の無理が利かず、活動範囲が狭くなっていますが、これからはぜひ若い人にも参加していただきたいと思っています。

毎年騒音への苦情には気を使います。昼間にまわりの家へあいさつしています。みんなのご理解とご協力により開催できています。



長島会長



五反野住宅 中央本町3-12-1
7月28日(日)

いつからはじまったの？

自治会の発足と同時に始まり、今年で11回目になります。

どんなところを見てもらいたい？

開始時間の11時30分からたくさんのイベントが催されます。

「みんなで歌声」では足立団塊ネット「サエラ」さんのギターと「二胡」さんのコーラスで盛り上げてもらいました。生演奏、生歌にみなさん聞きいっていました。

最後の締めには各世帯が参加できる抽選会を行いました。景品はなんと約100本用意されています。



橋本副会長(後列左) / 田島副会長(後列右)

中央本町地域では7月～8月にかけて夏祭りがおこなわれていました。お囃子や盆踊りの音楽を耳にした方もいるのではないでしょうか？ 今回はそんな夏の風物詩、夏祭りを特集しました！

若松町会 中央本町2-4-22

8月2・3日(金・土)

いつからはじまったの？

長すぎて覚えてないです。もう60年近くになると思いますよ。

どんなところを見てもらいたい？

まず会長がいい男です（笑）また、盆踊りのやぐらがあるのはこのへんだと若松町会だけですね。

焼きそばやかき氷などの屋台は、自治会青年部が一丸となって運営し、100円という安さで提供しています。

やぐらのてっぺんで鳴る太鼓に導かれ、ゆっくりと輪になる人たち。暗闇に光る提灯の下で踊る姿に夏を感じました。

会長から一言

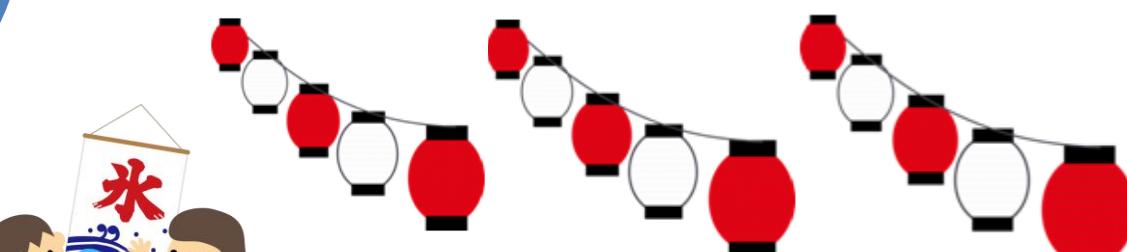
役員一同だけでなく、地域と連携をとりながらみんなで頑張っています。

この若松町会の祭りは子どもも多く、毎年大勢の人でぎわいます。この日に向けて弥生小学校では、「弥生音頭」という独自の盆踊りを練習しています。その成果を発表する場があるので、毎年とても楽しみです。

年に一度の祭りを、参加者の皆さんに喜んでいただければ嬉しいです。



小泉会長(中央)



副会長から一言

今年のスローガンは「お隣誘ってひるごはん」です。お祭りは昼食を兼ねて、各世帯同士がコミュニケーションをとることを目的としています。そこで子どもたちが主役のお店はすべて無料です。かき氷、フランクフルト、おつまみ、夏の力レーなど手作りの料理は大好評です。

今年のお祭り参加者は約250人。幸いにも快晴に恵まれ、多くの方にご参加いただきました。皆さんに楽しんでいただけたら嬉しいですね。